

会議結果（要旨）

会議名	第18回 余市町地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和5年3月3日 午後1時30分
開催場所	余市町役場 301・302号会議室
出席者	委員：出席17名（代理出席含む） 欠席9名 随員・オブザーバー計3名
会議内容	<p>1. 開 会</p> <p>2. 報告事項</p> <p>①余市循環線の運行状況について【資料1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送人員等の推移がわかるよう、報告する運行実績資料の表記形式変更 ・平均輸送人員について微増。大きな運行問題は今のところ未発生 ・夕方を理想とし、1便でも増便できればと考え、継続協議をしていく <p>3. 協議事項</p> <p>①余市駅前における交通結節点機能について【資料2・3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前におけるバス停留所の集約に伴い関連する並行在来線のバス転換に関する状況の説明。バス転換の初日のためにも「わかりやすく」「キャパシティとして耐えうる」ものにする必要がある。 ・これまでも分かりづらい駅前バス停留所となっているため、今からでもバス停留所の集約を考えるべきであり、バス転換を想定した検討をしたい。 ・全てのバス路線を余市駅前に乗り入れた場合、恐らく4～5か所のバス停が必要となるが、現状把握しているだけで（資料3記載のとおり）課題が多いため、今後各主体と共に調査・協議を進めていくため協力をお願いする。 <p>②郊外部における新たな公共交通について【資料4・5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経過と、今回たたき案を出すにあたっての考え方について説明 ・一旦の対象区域は資料のとおりとしているが、役場の上側の朝日町や、港町、この他にも黒川町もバスは通っているものの交通網としては弱い部分がある。こういったところについては実証運行後の整理としたい。 ・会員登録制について、必須のものとするか予約のインセンティブとするか、その他金額や連絡施設についてはまだたたき案としてのもの。まずは方向性としてこの計画はいかがかという点で意見を伺いたい。 <p>4. その他</p> <p style="padding-left: 20px;">経費委員：全国先進事例・国の施策動向について説明</p> <p>5. 閉 会</p>
出された意見等（要旨）	<p>■協議事項</p> <p>①（角井委員）駅前十字街に集約する場合、この辺りは駐車禁止になっていない。こういった事前調整は難しいのではないかと。</p> <p>➡この計画はまだこの関係機関とも調整していない構想。</p> <p>駅前集約と十字街集約の2パターン考えているが、十字街に集約した場合、待合所がないことと駅まで歩かなければならないという点から、駅前への集約の</p>

方が望ましいと事務局としては考えている。

中央バスとしては最低でも4つのバス停が必要であるとのこと、その他バス（村バス、仁木バス等）の分も含めると5つ必要というのが事務局の考え。エルラの駐車場の活用も考えており、こういったことも含め、全て今後協議予定。

②（角井委員）山田町の説明会に参加した。そこで出た意見は網羅されている。

本案は通院や買い物にのみ特化している印象だが、その他の意見としてパークゴルフをしている方からパークゴルフ場へも行けるようにしてほしいとの意見が持ち込まれた。こういった意見も取り入れられるのか。

➡すべての皆さんが行きたいところを網羅するのは難しいが、今回のようなパークゴルフ場等の施設についても検討させていただく。どこにでも行けるという考え方ではなく、主軸は通院や買い物といった生活のためのものということをご理解いただきたいが、様々な意見を取り入れながら進めていきたい。

（経亀委員）運行案が示されていますが、使われる方は高齢者が多いと思う。午前中に用事を済ませる方が多く、利用率を上げるという意味では午前の便を充実させる方が良いのではないかと。

➡意見を参考に、車両の手配なども考慮しダイヤを考えてきたい。

（横浜委員）協力できるところは協力したい。様々な意見を取り入れより良い案を考えていきたい。